

茅野

経営コンサルタント業や

地域の要職などを務める傍ら執筆活動をライフワークとする鶴石悠紀さん(80)は茅野市宮川が7冊目の著書「神智学の説く超常世界

― 壮大な妄想

か、驚異の真理か―」を文芸社から出版

した。鶴石さんは「いまだに

あまり知られておらず難解とされる神智学だが、世界の見え方が変わるかも。興味のある人は読んでみて」と話す。

関連の書籍をひも解きつつ書き下ろした544ページの長編。大手電子部品メーカーに勤務する渡辺清の目線でさまざまな考察や見解、実態、体験などが展開する。

目次は▽きっかけ▽神智

学とは何か▽神智学が説く

超常世界の概要▽エーテル

体の特徴▽アストラル体の

特徴▽コーザル体の特徴▽

太陽系を構成する超常世界

▽地球人類と人種と霊性進

化―など。

清が神智学にたどり着い

た経緯にも触れつつ、「神

智学大要」(全5巻、編者A

・E・パウエル)の内容を

踏襲し、理解しやすいよう

に1冊にまとめたという。

四六判、税

込み1980

円。電子書籍

もある。

神智学の説く超常世界

鶴石さん自身7冊目の著書出版



神智学をテーマにした著書を出版した鶴石悠紀さん